



ゆっくりのんびりオリーブの楽園♪
小豆島満喫の旅♪

＜観光のみどころ＞

○小豆島温泉
小豆島でエンジェルロードに一番近く、ロビーや客室から望めます。全室オーシャンビューで、美しい瀬戸内海が一望！最高のロケーションが当館最大の魅力。波打ち際の温泉露天風呂も人気！

○オリーブ公園
「小豆島オリーブ公園」は、観光スポットとしてお楽しみいただけます。オリーブを使用した様々な加工品を取り扱っておりますので、旅行のお土産にいかがですか？

○手延べそうめん館
平成3年に手延べそうめんづくりの『はし分け行程』を体験できる観光スポットとしてオープン。出来立ての素麺をその場で食べられるということで、毎年観光客で賑わっています。

6月 22日 (木)	米原 IC — 名神・山陽道 — 姫路 IC — 姫路城(車窓) — 7:30 姫路(昼食) — 姫路港《瀬戸内海クルージング》福田港 — 11:30~12:30 13:32~15:15 ＝オリーブ公園(買物) — 小豆島温泉(宿泊) 16:00~16:30 16:50 頃
6月 23日 (金)	ホテル — 手延べそうめん館(見学) — 二十四の瞳映 8:15 8:30~9:00 9:50~10:40 画村(入場) — 寒霞溪(見学・昼食) — 福田港《瀬戸内海 11:30~12:40 13:15 クルーズ》姫路港 — 米原 IC — 米原市 14:55 18:00 頃

会報
すこやか

第86号
平成30年3月30日
山東老人クラブ
連 合 会

小豆島への旅行を終えて
副会長 山本 久子

六月二十二日、二十三日に山東老ク連恒例の旅行で、小豆島へ行ってきました。前日までの雨も上がり、当日は好天に恵まれ、参加者三十六名で出発しました。名神、中国道から姫路に入ると、五層七階の雄大な姫路城の白く美しい天守閣を車窓から眺めることができました。姫路港に着くと、伊吹の老人会の団体バスと一緒に同じコースで、同じホテルに泊ることを知りました。港からフェリーで、一時間半、波静かな瀬戸内海のクルージングを楽しみました。福田港からバスで小豆島を巡りながら大阪城の大きな石垣の石を切り出して運ばれたという山々や海岸線を眺めました。そして、高い丘に沢山のオリーブが植えられている「オリーブ園」に到着しました。オリーブの花はすでに散っていて、小さな緑色の実ができていました。オリーブの歴史を知る記念館や、ギリシャ風車、ハーブガーデン等を散策し、売店でオリーブ製品をいろいろ買っていました。その後、手のべそうめん工場に寄り、そうめんを伸ばす様子を見せてもらい試食もさせていただきました。五時過ぎ海ぞいの小豆島国際ホテルに到着しました。部屋から眺める海は夕日に輝き、とても美しかったです。温泉でゆっくり体を休め、七時から宴会が始まりました。会長の挨拶、乾杯の後、海の幸いっぱい料理に舌つづみを打ちながら、次々と皆さんにカラオケで自慢の歌を聞かせていただき、楽しいひとときを過ごすことができました。翌日も素晴らしい好天で、八時すぎホテルを出発して、「二十四の瞳映画村」へ向いました。岬の分校の大石先生が通った海ぞいの道を通り、古い校舎のたたずまい、黒板や小さな机やイス等、昔見た映画をなつかしく思い出しました。そして、最後の見学地、寒霞溪に向いました。バスでスカイラインを

登っていた時、前を走っていたバス(伊吹の老人会)と山から降りてきた島のバスがカーブで接触事故をおこし、バスのガラスが割れていて心配しましたが、怪我人は一人もなかったと聞き、ほっと安心しました。

木々の緑があざやかな頂上から眼下に広がる美しい海や島々を眺め、昼食をいただき下山しました。

こうして、会員の皆様と親しく交流でき、楽しい二日間を過ごすことができました。全員元気に帰って来ることができました。会員の皆様のご協力に心から感謝致します。

有難うございました。



長寿の祝い

朝日長寿会 戸田 時夫

長寿の祝いは、寿賀または賀寿とも呼ばれ、そのおもてなしは次の四つです。

第一は数え六十一歳の還暦の祝いで、俗に本掛がえりといっています。これは生まれ年と同じ干支が、六十年目ごとにかえるというので、このように名づけられたものです。

逢えて良かった

野一色老ク 東川 芳信

図らずも単老内の選挙で若輩の私が会長に選ばれ不安で一杯であったが、役員はじめ多くの方々の支援に依り今日まで辿りつけた。

又、連合会に係わる事で初対面の人との交わりができ、サラリーマン人生とまた違った人の温かさを改めて感じた時期でもある。役に当った専門職ではない人もそれぞれに黙々と、しかし和やかに任務を遂行しているって下さる。手助け出来るところとしてはみよう…という気になってくる。素直に受けていただけるし、

改めて、お互いに頑張ろう！という気持ち湧いてくる。

根底にあるのは利益の追求でない。かつてはそれを求める人脈？の繋がりであったが、今回は、ほのぼのとしたものが伝わってくる。更に、老人クラブに入ったのをきっかけにゲートボールという競技を始めた事も、小さな地域の交わりから一回り大きな地域に広がっただけではないのである。競技である以上は勝ち負けがついて廻るのだが、敵対心だけではないお互いの良い所、悪い所を指摘し

あえる。教えて貰える。今までは、競技相手は敵であり、話相手ではなかったような自分に変化が出てきた。

老人会長になって

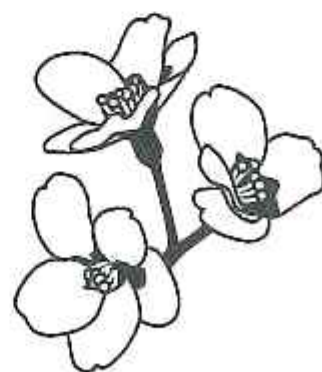
本市場老ク 村田 吉朗

当区老人クラブは満六十歳で入会となります。個人の意とは関係なく入会となります。又、以前より入会間もない方より会長職に選任されていて、順番にいずれはと思っていました所、昨年その役が回って来ました。

六十二歳で老人会員というのも今の時期早過ぎるのではと思っていましたので、仕方無しの承諾でした。本来ならば経験豊かな方に引張って頂いたほうが上手く行くのではないかと思っています。

時代が変わって考え方も変わり国の政策も大きく変わって、今や六十五歳どころか七十歳まで働いて収入を得ないと厳しい世の中になりました。

若手は老人会には参加したくないと思う人が大多数で、働いて個人の好きな事をやりたいと思っている(私



老人クラブ3つの保険〈掛金・補償内容〉

傷害保険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対 象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体傷害保険です。
- ② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
- ③ 補償範囲・掛金タイプ
「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

1 24時間型 〈クラブ活動中・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。〉						
① クラブ活動中のケガの場合は、 草色 + 薄い青色 の合計 黒色 の保険金額が支払われます。 ② クラブ活動中以外のケガの場合は、 薄い青色 のみの保険金額が支払われます。						
年間掛金	10,000円		5,000円		3,500円	
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
死亡保険金	170万円 387万円	217万円	85万円 194万円	109万円	45万円 136万円	91万円
後遺障害保険金 (注1)	170万円 170万円	—	85万円 85万円	—	45万円 45万円	—
入院保険金日額 (注2)(1事故につき30日限度)	4,000円 6,280円	2,280円	2,000円 3,140円	1,140円	1,000円 1,950円	950円
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	2,600円 4,300円	1,700円	1,300円 2,150円	850円	650円 1,250円	600円

※「24時間型」の職種級別A級は無職・事務職(傷害リスクの低い職業)等です。B級(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。

ご注意

- 職種級別B級に該当するおもな職種
 - ・ 建設作業、自動車運転者、採鉱・採石作業などの傷害リスクの高い職業。
 - ・ 上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
 - ・ 詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。

2 活動型 〈クラブ活動中とその往復途上(注3)のケガを補償します。〉			
① クラブ活動中のケガの場合は、下表の保険金額が支払われます。 クラブ活動中以外のケガの場合は補償されません。			
年間掛金	2,000円	1,000円	500円
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合
死亡保険金	170万円	85万円	45万円
後遺障害保険金 (注1)	170万円	85万円	45万円
入院保険金日額 (注2)(1事故につき30日限度)	4,000円	2,000円	1,000円
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,300円	650円

ご注意

クラブ活動とは、各クラブで予め企画、実行したものを指します。

※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)

※注2 手術保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍または入院中は、10倍となります。

※注3 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、活動場所までの通常経路を指します。

3 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象：老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間：毎年10月から1年間
- ③ 掛 金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補 償：支払限度額1億円

編集後記

昨年七月より病氣退職された山東老ク連創造推進員の小松様の後を引き継ぎました。以前社協の仕事をしていたのが市町村合併前で、その時管内三十クラブ、会員数二千人以上が加入されていました。が、昨年は十三クラブ千人弱に減り、今年四月には六箇所五百人を切り、組織や事業等の見直しが必要になっていきます。

市レベルの事業活動を減らし、日々のくらしに溶け込め、だ取り組みをどう創造しているか、推進員が「喪失の時、出づる知恵」をどう発揮するか、喫緊の課題です。(く)

